# 令和４年度　沖縄県立那覇商業高等学校全日制課程
# 入 学 者 募 集 要 項

１．選抜方針

本校入学者の選抜は、高等学校及び中学校教育の正常な発展を期し、公正かつ妥当な方法で、本校、各学科等の教育を受けるに足る能力と適性等を備えた者を選抜するために、沖縄県教育委員会の「令和４年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」（以下「県選抜実施要項」という。）に基づいて実施する。ただし、「学校独自の計画に基づき、一部付加し、実施することができる学力検査」は行わない。

２．推薦入学

(1) 出願資格

次のア及びイに該当する者で、中学校長が推薦するもの

ア　沖縄県内の中学校を令和４年３月に卒業見込みの者

イ　推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、本校の学科への興味、関心及び適性を有する者

(2) 実施学科

商業科、会計科、情報処理科、国際経済科のすべての学科

(3) 出願の要件

次のア又はイの要件を満たしている者とする。

ア　次に掲げる諸活動の実績等について、自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版）を提出すること。

(ｱ) 文化活動

(ｲ) スポーツ活動

(ｳ) 社会活動

(ｴ) ボランティア活動

(ｵ) 資格取得等の活動

イ　次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

(ｱ) 音楽、美術、書道等の芸術分野

(ｲ) 文芸、研究等の分野

(ｳ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野

(ｴ) 留学等の体験的分野

(4) 募集人員

各学科の募集人員は、当該学科の募集定員の次の割合として定める。

商業科、会計科、情報処理科、国際経済科の各学科とも定員の30パーセント程度

(5) 出願期間

令和４年1月17日（月）　　午前9時 ～ 午後5時

令和４年1月18日（火）　　午前9時 ～ 午後5時

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(6) 出願手続

ア 志願者は、「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」に基づいて出願すること。

イ 商業科、会計科、情報処理科、国際経済科のうち、１学科にのみ出願すること。

ウ 出願書類及びに入学考査料

(ｱ) 推薦入学志願書　　(推薦第1号様式)

(ｲ) 推薦申請書　　(推薦第2号様式)

「自己表現」に関してはＡ４版片面１枚を提出すること。更に団体競技等に出場したものは、資料としてメンバー表を別紙で添付すること。

(ｳ) 推薦入学志願者名簿 (推薦第3号様式)

(ｴ) 調査書　　(第2号様式)

ただし、「①各教科の学習の記録」の３年の欄は12月までのものとする。

(ｵ) 確約及び証明書　　(第5号様式)　沖縄本島以外の地域から出願するもの。

(ｶ) 入学考査料　　2,200円

(ｷ) 写真票 (推薦第６号様式)

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

(7) 選抜の方法

ア 選抜は、中学校長から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)及び面接の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。

イ 面接は、提出された推薦申請書(推薦第2号様式)に記載された自己表現及び個性表現(実技を含む)の申告内容その他の事項について実施する。

(ｱ) 期日： 令和４年１月21日(金)

(ｲ) 時間： 午後２時30分 (午後2時体育館集合)

(ｳ) 場所： 本校

※ 制服を着用し、名札をつけること。 (p. ４を参照)

※ 出願時に配布された芸術科目選択調査票 (音楽・美術) を提出すること。

(ｴ)「個性表現」(実技を含む) に出願した者は、必要な用具･服装等は各自で準備すること。

(8) 選抜結果の通知及び入学の確約

ア 選抜の結果については、令和４年１月28日(金)までに推薦に基づく選抜結果の通知書(推薦第4号様式)により、中学校長を通じて本人に通知する。

イ 入学確約書(推薦第5号様式)は、中学校長を経由して、令和４年２月４日(金)までに提出すること。

ウ 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校(特別支援学校高等部を含む。)に出願してはならない。

(9) 合格発表

令和４年２月４日(金)までに入学確約書の提出のあった者については、令和４年３月15日(火)午前9時、本校にて推薦合格者として発表 (掲示) する。同時にホームページにも掲載する。

(10) 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果､不合格となった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合、県選抜実施要項の定めるところにより､関係書類を提出するものとする。入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に定める入学考査料減免申請書を提出したときは、免除とする。

３．一般入学

(1) 出願資格

ア 中学校を令和４年３月に卒業見込みの者

イ 中学校卒業者（以下「過年度卒業者」という。）

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集定員（推薦合格者を含む）

ア 商　業　科　160名

イ 会　計　科　 80名

ウ 情報処理科　 80名

エ 国際経済科　 40名　　計 360名

(3) 出願期間

令和４年２月８日(火)　午前９時 ～ 午後５時

令和４年２月９日(水)　午前９時 ～ 午後４時

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(4) 出願手続

ア 通学区域に関する規則に基づき、本校の１学科に出願できる。ただし、他の学科及び本校定時制課程に第二志望を出願することができる。

イ 出願書類及びに入学考査料

(ｱ) 入学志願書　(第1号様式)

(ｲ) 調査書　(第2号様式)

(ｳ) 入学志願者名簿　(第3号様式)

(ｴ) 確約及び証明書　(第5号様式) 沖縄本島以外の地域から出願するもの。

(ｵ) 健康診断書　(第8号様式) 過年度卒業者のみ（募集年度の1月以降発行のもの）

(ｶ) 入学考査料　2,200円

(ｷ) 入学考査料減免申請書　(第11号様式) 推薦入学の結果、不合格となった者のみ(領収証添付)

(ｸ) 写真票　(第15号様式)

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、入学志願書（第１号様式）、修了証書または証明書に入学考査料を添えて提出すること。

エ 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

(ｱ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願(第4号様式)を募集年度の1月25日（その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日）までに、教育長に提出し、許可を受けなければならない。

(ｲ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ｱ)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。

(ｳ) 前記(ｱ)の許可願、入学志願書(第1号様式)、調査書(第2号様式)及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

(5) 志願変更及び手続

ア 志願者が定員を超えた学科に出願した者のうちで、出身中学校長及び本校校長が適当と認めた者は、「県選抜実施要項」に基づき、志願変更を行うことができる。

イ 志願変更申出期間

令和４年２月15日(火)　　午前9時 ～ 午後5時

令和４年２月16日(水)　　午前9時 ～ 午後5時

ウ 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和４年２月21日(月)　　午前9時 ～ 午後5時

令和４年２月22日(火)　　午前9時 ～ 午後4時

エ 郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 志願変更は、返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「３.一般入学」の「(4)出願手続」に準じて行う。ただし、第二志望の変更については、志願変更願(第６号様式)で申し出るだけでよい。

(6) 選抜の方法

ア 出身中学校長から提出された調査書(第2号様式)、学力検査等の成績及び面接の結果を基にして選抜を行う。

イ 選抜は、調査書(第2号様式)及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書(第2号様式)と学力検査等の成績の比重は、原則として５対５とする。

ウ 学校、学科等の特色に応じて学力検査実施教科ごとの配点を変えることは行わない。

エ 学科をまとめての募集(くくり募集)は行わない。

(7) 学力検査の期日及び時間割等

| 時限／月日 | 第　1　時　限<br>(10：00～10：50) | 第　2　時　限<br>(11：15～12：05) | 昼食 | 第　3　時　限<br>(13：15～14：05) |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 日 目<br>3月　8日(火) | 国　　語 | 理　　科 | | 英　　語 |
| 第 2 日 目<br>3月　9日(水) | 社　　会 | 数　　学 | 55分 | 面　　接<br>(13:15～) |

※ 受検者は、筆記用具（シャープペンシルを含む。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、定規、コンパスを携行すること。（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可)

ア 受検者は、9時15分(厳守)までに本校体育館に集合すること。

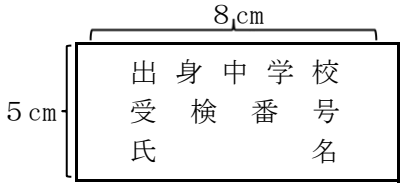
※靴袋は各自で準備すること。

イ 第1日目の3時限目(英語)検査終了後に芸術科目選択調査票（音楽・美術）を配付。

第2日目の面接時に提出する。

ウ 名札について

学力検査当日は、制服を着用し、名札を左胸にきちんとつけること。




(8) 合格発表

ア 令和４年３月15日(火)の午前9時に本校において発表（掲示）する。同時にホームページにも掲載する

イ 合格者に対し、入学志願書を提出した中学校長を通じて合格したことを通知する。

４．第２次募集

合格者が、募集定員に満たない学科において、第２次募集を行う。

(1) 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者。

(2) 出願期間

令和４年３月16日(水)　　午前9時 ～ 午後5時

令和４年３月17日(木)　　午前9時 ～ 午後4時

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(3) 出願手続

ア 本校の当該年度に第２次募集を実施する１学科に出願することができる。この場合、本校の他の学科に第二志望を出願することができる。ただし、当該年度の学力検査を受検した学科に出願することはできない。

イ 出願書類並びに入学考査料

(ｱ) 第２次募集入学志願書　　(第９号様式)

(ｲ) 調査書　　(第２号様式)（一般入学で提出したものと内容は同じもの)

(ｳ) 第２次募集志願者名簿　　(第10号様式)

(ｴ) 確約及び証明書　　(第５号様式) ※沖縄本島以外の地域から出願するもの。

(ｵ) 入学考査料　　1,100円

(ｶ) 入学考査料減免申請書　　(第11号様式)

(4) 志願変更及び手続

ア ２次志願変更は、第２次募集志願変更願(第12号様式)を出身中学校長に提出して行う。

イ 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和４年３月18日(金)　　午前9時 ～ 午後4時

ウ 郵送による２次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

エ ２次志願変更は、返却された第２次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「４　第２次募集」の「(3)出願手続」に準じて行う。第二志望の変更については、第２次募集志願変更願(第12号様式)で申し出るだけでよい。

(5) 面接の実施

ア 期日： 令和４年３月25日(金)

イ 時間： 午後2時30分 (午後2時体育館集合)

ウ 場所： 本校

※ 制服を着用し、名札をつけること。(p.4を参照)

※ 芸術科目選択調査票を提出すること。

(6) 選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第2号様式)、面接の結果等を資料として行う。

(7) 合格発表

令和４年３月29日(火)　午前9時、本校で発表（掲示）する。同時にホームページにも掲載するととも入学志願書を提出した中学校長に通知する。

５．追検査

(1)新型コロナウイルス感染症の影響により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

ア．追検査期日：令和４年３月24日（木）・25日（金）

イ．追検査合格発表：令和４年３月29日（火）

(2)追検査で不合格となった者は追検査第２次募集へ出願することができる。

ア．追検査第２次募集期日：令和４年３月30日（水）
イ．追検査第２次募集合格発表：令和４年３月31日（木）
その他詳細については、別に定める。

６．合格者オリエンテーション
(1) 期日:　令和４年３月30日(水)
(2) 時間:　午前10時
(3) 場所:　本校体育館　※靴袋は各自で準備すること。
(4) 参加者:　合格者・保護者同伴で、合格者は、中学校の制服で参加すること。

７．本要項に記載されていない事項については、令和４年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項(沖縄県教育委員会）によるものとする。